



高等教育のあり方

By **そもそもデザイン**





農業を通じて、不確実な未来を 「生き抜く力」が身に付く。

- 一、栽培を通じて、責任感と継続する力を
- 一、商品企画を通じて、創造力とプレゼンテーション力を
- 一、販売を通じて、金銭感覚とコミュニケーション力を
身に付けることができます。

地域課題を設定



解決の仮説を構築



仮説を実行するチームづくり



目的・目標を明確にし、PDCA



事業報告会（≡株主総会）









教育の目的は？

人間社会が安定し、持続可能性を高めるために、一人一人の「生きる」能力を高めること。

教育の基本的方法は？

お手本を見せる。



内的動機を誘発する。



サポートする。

高等教育に必要な機能

1. 内的動機を誘発する機能
2. 研究サポート機能

必要な体制・環境

1. 内的動機を誘発する機能

- ・ 超一流を講師に招く。
- ・ 参加者が主役になるワークショップの乱れ打ち。

(条件) 各タイトルごとに、「本気」の人のみ集める工夫が必要。

必要な体制・環境

2. 研究サポート機能

- ・ ネットワーカーが、研究ステージによりスピーディに、国内外マッチングできる。例えば、研究内容により、既存の高等教育機関、公設・私設研究所の先生をマッチングし、師事する。
- ・ 師事した先生に負担がかからないよう、基本的な研究倫理、アカデミアのルールを教え、発表資料についてはデザイナーがサポートする。

そもそもデザイン

- ☑ バカになる
- ☑ シンプルにシンプルに
- ☑ 目的・目標を明確に